

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	広陵町家庭教育支援チーム (呼称:「NPO法人 家族・子育てを応援する会」)
活動開始年度	平成 28 年度
活動拠点	広陵町内公共施設等
活動範囲	広陵町内全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名 地域における家庭教育支援基盤構築事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>13</u> 人 保育士2人、保育園園長 1 人、助産師 1 人、特別支援コーディネーター1 人、養護 学校教員 1 人、中学校教員 1 人、元教員2人、元幼稚園教諭1人、元保育士 1 人、小 学校外国人児童支援員 1 人、動物愛護活動家 1 人
具体的な活動 内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他()
	【活動内容】 1 乳幼児の親子広場「子育ておしゃべり会」と0歳児の親子広場「ゼロのワクワクプロ グラム」を毎月1回開設 毎月乳幼児の親子の居場所作りとして、学べたり、楽しめたり親同士が交流出来 たりする親子広場を広陵町内の施設で開設する。 2 親子広場の様子や親の思い、子育て支援情報をニューズレター「おしゃべり通信」 として地域に発信する。 3 地域全体で家族・子育てを応援するまちづくりに寄与する目的で、講演会・展示 会・交流体験の場を通して、多世代の地域の方々に来場していただき、家族・子育 てへのサポートを地域全体に呼び掛ける。 i「団士郎家族漫画展・講演会」(毎年 3 月後半図書館にて開催、第 4 回 を 2019・3・17 より 2 週間開催)

	<p>ii 「子育てフォーラム in 広陵」(2019・5・26 開催)</p> <p>iii 毎年開かれる、広陵町のイベント「いのちを守るまちづくりイベント」・「かぐや姫まつり」に子育て支援活動の一環として参加し、地域の方々と交流する。</p>
活動の成果	<p>主軸の「子育ておしゃべり会」(乳幼児の親子広場)は、行政の皆様、地域住民・関係機関・参加者の皆様の御協力のお蔭と、地道な活動が実を結び、第34回(2019年2月開催)を終え、参加親子数は、のべ1100人を超えました。父親の参加も増え、家庭内での協力体制ができてきた家庭もあります。</p> <p>「他のお母さんとのおしゃべりで少し悩みが楽になりました」、「このような会があり、本当にありがたいです。これからもよろしくお願いします」、「子どもの成長を見ることが出来ました」、「いろんな人と触れ合うことができて良かったです」等の参加者の感想を励みに、子育てを応援し、子どもたちの健やかな成長に寄与出来たらと願っています。</p>
活動において苦勞した点や課題	<p>活動当初は、「子育ておしゃべり会」の良さを分かっていたが、いかにして乳幼児の親子に参加していただくかに苦勞しました。</p> <p>また、案内ポスター・チラシやニューズレターの印刷費用、講師謝礼金等、親子広場開設・講演会・展示会にかかる費用等の資金面に苦勞しました。今後は、親子広場の内容の充実と、拠点となる場の設定を考え、子育ての個々の相談に応じていく体制を作っていきたいです。</p>
今後の活動目標	<p>参加者が多くなってきたので、きめ細かく個々の親子に寄り添えるように、スタッフの数を増やすとともに、活動内容の質も高め、内容が充実した親子支援を行っていきたいです。広く地域の人々に、「地域で子どもを育てる」ことについて考えていただき、家族・子育てを応援する温かいまちづくりに貢献したいと考えております。</p>
問合せ先	<p>特定非営利活動法人家族・子育てを応援する会 新谷眞貴子 (TEL)050-3136-6268 (E-mail)koryo.kosodate@gmail.com</p>